


# 伊予高校 図書館だより *Library News*

令和5年度  
1月


3年生は2月16日（登校日）が最終貸出日、2月22日（登校日）が最終返却日です。  
1・2年生は3月15日が最終返却日です。期限までに全ての図書を返却してください。  
3月20日（終業式）が最終開館日です。3月21日から新学期まで図書館は閉館です。




**変な家 2 ～十一の間取り図～**  
雨穴 著  
飛鳥新社  
前作『変な家』より、かなりパワーアップしており、11の間取り図を見て書かれた出来事が一つに繋がっていて面白かったです。ミステリアスで少しゾクゾクするような内容で、思わず引き込まれるような作品でした。  
(202 図書委員)




**英語でお悔やみ申し上げます**  
ジェームス・M・バーダマン 著  
ベレ出版  
Earthquake and fire in Noto Peninsula(能登半島の地震と火災) や Plane crash and fire in Haneda Airport (羽田空港での飛行機の衝突炎上) の時にも役立つ内容がある本です。事故や救急、迷子や落とし物の対応など知っておきたいと思います。  
(301 図書委員)




**夜明けのはざま**  
町田そのこ 著  
ポプラ社  
芥子実庵(けしみあん)という葬儀社を中心に展開していくこの話は、死という人生の終わりを私たちに意識させる。これから卒業して新しい場所に踏み出す私にとって、登場人物たちの考えの変化はすごく心に響いた。  
(302 図書委員)




**VISION 夢を叶える逆算思考**  
三苦薫 双葉社  
サッカーが好きな人は必ず読むべき一冊だと思いました。著者の「後世に語り継がれる選手になる」という目標と、最後まで諦めないプレーが「三苦の1ミリ」というゴールに繋がっていると感じました。  
(201 サッカー部員)




**キャプテン高校野球編 新たなプレイボール**  
ちばあきお 原作 山田明 小説  
Gakken 野球漫画小説版  
私は現在野球部でキャプテンをしていて、この本を読んで、私と重なることが多くて、共感できる1冊でした。キャプテンだからといって指示を出すだけでなく、自分が手本になり行動していこうと思いました。  
(203 野球部員)




**キャプテン高校野球編 めざせ夢の甲子園**  
ちばあきお 原作 山田明 小説  
Gakken 野球漫画小説版  
この本を読んで、主人公谷口タカオの人間としての心の広さから、上に立つ者の振る舞いを学べた。穏やかだけど芯の強い谷口タカオのように、これからは諦めない心を持ち、共に成長していける人間になりたい。  
(202 図書委員)




**〈燃えすぎて〉絶対に忘れない! 妄想古文**  
三宅香帆 著 睦月ムンク 絵  
河出書房新社  
古文が苦手な私でもとても読みやすい本でした。『源氏物語』『枕草子』などが取り上げられ、授業で習わなかったところまで詳しく書かれており、読むのを止められませんでした。古典の授業が楽しくなります。  
(302 図書委員)




**20歳のソウル**  
中井由梨子 著  
幻冬舎 映画化  
この本は船橋市立船橋高等学校吹奏楽部の実話です。中3の時にこの本に出会い、高校に入って作品中の曲『市船 soul』を演奏しました。今、当たり前のように部活動をして健康に生きていられることに感謝し、生活していきたいと思いました。  
(104 吹奏楽部員)




**地球の歩き方 四国 2024-2025**  
地球の歩き方編集室 編著  
地球の歩き方  
探Qの時間に「観光ガイドブックを作ろう」講座を受講し、愛媛県の観光ガイドブックを作っています。ネットではわかりにくい交通情報や、徒歩〇分といった所要時間、映画ロケ地の紹介など観光のポイントが書かれており、助かっています。  
(203 探Q選択生徒)



**知りたいこと図鑑**  
みっけ 著  
KADOKAWA  
知りたいことを色々なモチーフを使ってオシャレにデザインし、わかりやすくまとめてくれています。洗濯表示や月の名前など多くの教養雑学が取り上げられており、知識を増やしたい私にはぴったりのおもしろい本でした。  
(103 図書委員)



**日経キーワード 2024-2025**  
日経HR編集部編著  
日経HR  
テーマに沿って、いくつかの項目に分けて分かりやすくまとめられていて、経済・経営に興味がある僕には、とても勉強になりました。最後には基礎用語ミニ辞典があり、まだ知らない経済・経営用語について、もっと学びたいと思いました。  
(102 図書委員)



**理系あるある**  
小谷太郎 著 幻冬舎  
理系の人なら誰でも共感できる内容が書かれていると感じました。私のお気に入りのあるあるは、花火大会で炎色反応(銅は青、ナトリウムは黄など)の説明を始めるというもので、昨年の花火大会で同じことをしたことを思い出し、おかしかったです。  
(104 図書委員)